

平成30年3月1日  
九州地方整備局  
大分河川国道事務所

## 国道210号天瀬改良が平成30年度に開通します。

○国道210号天瀬改良は、玖珠川と急崖な斜面に挟まれた日田市天瀬町赤岩地区における、安全・安心を確保するための道路です。

○天瀬改良においては、市ノ村トンネル(仮称)が貫通し、残るトンネル設備等の工事工程を精査した結果、平成30年度に開通する見通しとなりましたので、お知らせします。

○引き続き、一日も早い開通に向け、工事を推進してまいります。

### ○期待できる主な効果

- ・危険性の高い急峻な地形を避け安全性・走行性が向上。

問い合わせ先:

国土交通省 九州地方整備局 大分河川国道事務所

技術副所長 田口 敬二

工務第二課長 山中 元弘

TEL 097-544-4167 (代表)

URL <http://www.qsr.mlit.go.jp/oita/>

## 位置図



### 凡例



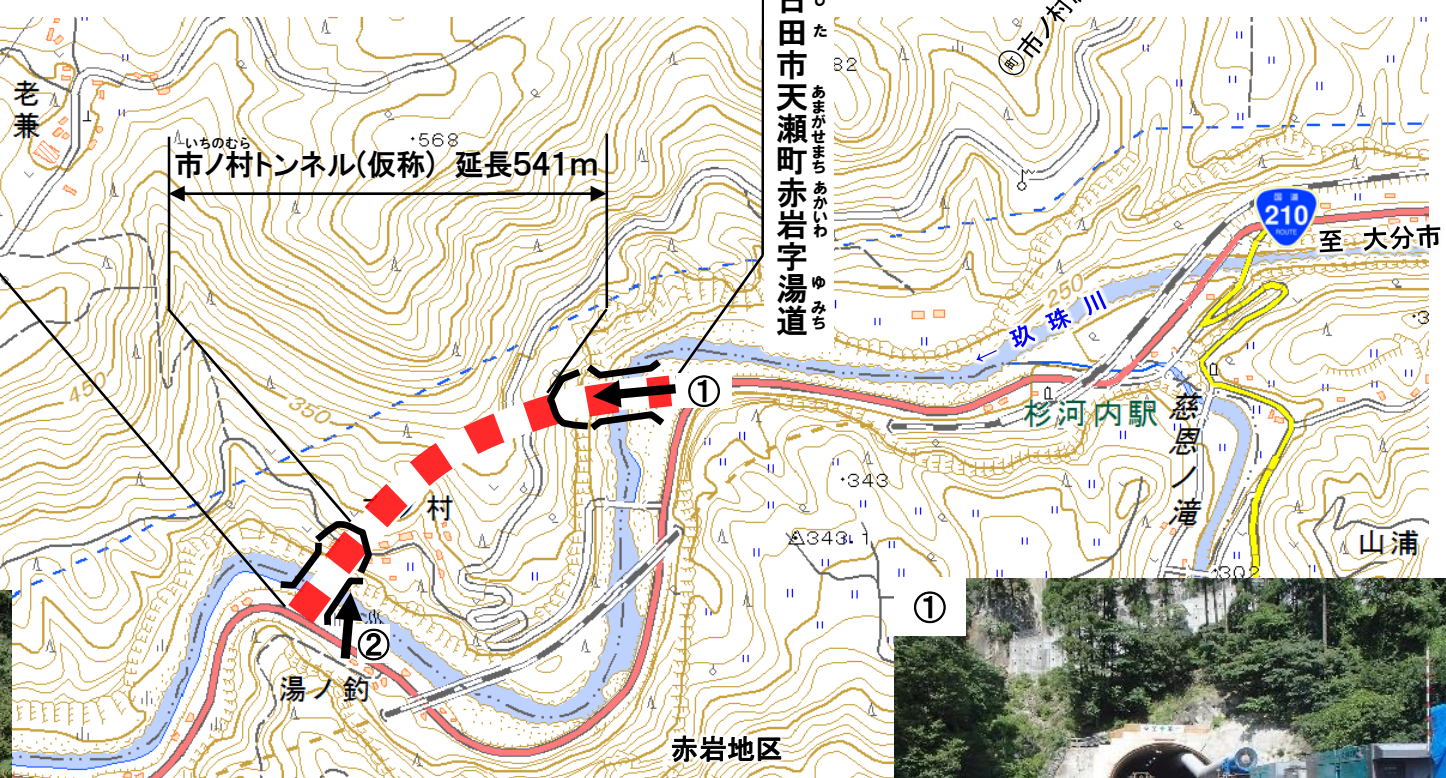
## 平面図

(自) 大分県日田市天瀬町赤岩字湯ノ釣

あまがせかいりょう  
天瀬改良 延長1.0km

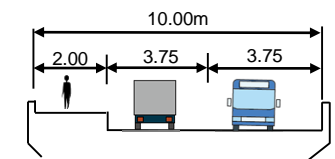
平成30年度開通予定

(至) 大分県日田市天瀬町赤岩字湯道

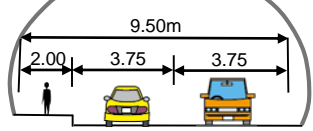


## 断面図

橋梁部

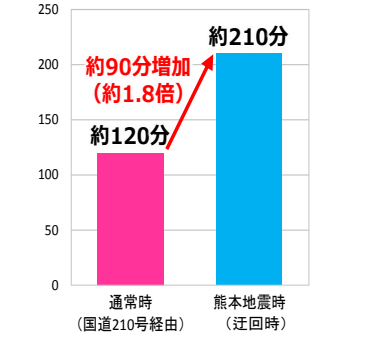


トンネル部

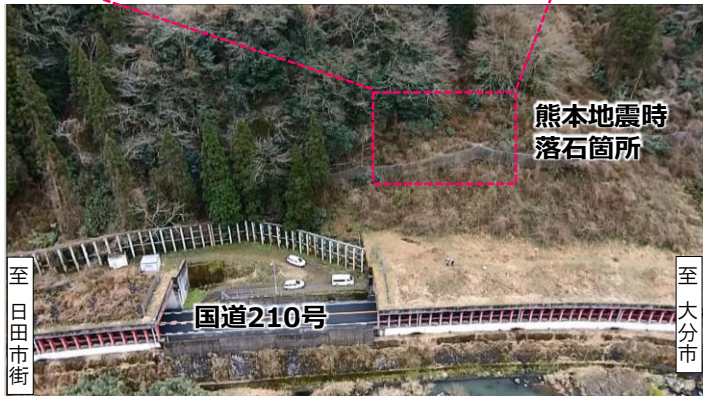


- 国道210号の<sup>ひた</sup>日田市<sup>あかいわ</sup>赤岩地区は、<sup>くす</sup>玖珠川沿いの谷間に位置し、崩落の危険性の高い急峻な地形となっています。
- 平成28年の<sup>くまもと</sup>熊本地震時には、落石が発生し、約14日間の全面通行止めが生じ、大きな迂回を強いられる等、沿線地域の生活に影響を及ぼしました。
- <sup>あまがせ</sup>天瀬改良にて、新たにトンネルが整備されることで、安全性が向上するとともに、線形不良区間の解消により、走行性の向上も期待されます。

## 熊本地震の落石による、大きな迂回が発生

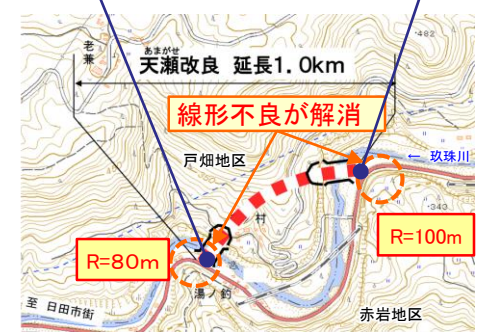


▲国道210号 日田市赤岩地区 ▲通常時と熊本地震時の所要時間



落石により、国道210号は約14日間通行止め。地震により、大分道も通行止めとなったため日田市～大分市は大きな迂回を強いられた。

## 新しいトンネルを整備することで 安全性、走行性が向上



大分市側から見た天瀬2号橋の状況 (H30.2撮影)

